

四季折々の詩

麻里布中学校
令和8年4月8日 No.257
Tel 22-2234 FAX 22-2235



この度の人事異動で新たに16名が麻里布中学校の一員となりました。学校・家庭・地域が連携・協働し、子どもたちの「学び」と「育ち」を支えてまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。



令和8年度始業式 校長式辞「自ら学ぶ」

校内の花壇には色とりどりの花が咲き、本格的な春の訪れを感じる季節となりました。皆さんは今日から、それぞれ2年生、3年生へと進級しました。進級おめでとうございませう。こうして皆さんとともに、令和8年度の始業式を迎えられたことを、大変うれしく思っています。

さて、令和8年度の始まりにあたり、今日は「自ら学ぶ」ということをテーマにお話しします。今日から、新しい学年での1年間がスタートします。3学期の始業式では、年のはじめにあたって「1年後にどのような自分になっていたか」を考えてほしいという話をしました。すでに、その目標に向かって努力を始めている人もいることでしょう。



新年度の始まりにあたり、もう一度立ち止まって、自分の目標を思い出してみてください。そして、その目標を達成するために、これまでどのような努力をしてきたのか、これからどのような努力をしていくのかを考えてみましょう。

人には、1日24時間、1年365日という時間が、誰にでも平等に与えられています。しかし、その時間をどのように使うかによって、1年後の自分の成長は大きく変わってきます。与えられた時間を有効に使うための原動力となるもの、それが「目標」です。目標がはっきりしていれば、「何をすべきか」を自分で考え、自ら学び、自ら努力することができます。

ここで、「自ら学ぶ」ことを実践してきた、将棋棋士の藤井聡太さんを紹介します。藤井聡太さんは現在23歳で将棋の8つのタイトルの内7つのタイトルを保持しています。史上最年少17歳10ヶ月で初めてのタイトルを保持してからも次々と最年少記録を打ち立てています。藤井さんは、中学生のころから、自分で課題を見つけ、自ら学ぶ姿勢を大切にしてきました。対局の後には必ず振り返りを行い、どこがよく、どこを改善すればよいのかを自分で考え、次の成長につなげていたそうです。誰かに言われて学ぶのではなく、自分から学び続けたことが、今の活躍につながっています。

努力をするのは、ほかの誰でもなく、皆さん自身です。保護者の方や先生、地域の方々は、皆さんが目標に向かって進むための支えとなり、応援する存在です。その支えに感謝しながら、自分の力で学び、成長していく1年にしてほしいと思います。

＜学校全体に関わる教員・学級担任・部活動担当等の紹介＞

学校全体に関わる教員	
校長	
教頭	
教務主任	
生徒指導主任	
養護教諭	
事務	
校務員	
育友会事務	
特別支援教育支援員	
日本語指導支援員	
学校司書	
校務アシスタント	
スクールカウンセラー	
国際交流支援員	

＜学級担任等＞	
つばさ	
わかば1	
わかば2	
さくら	
そよかぜ	
通級教室	
日本語指導	
非常勤	
非常勤	
非常勤	
非常勤	

＜学級担任＞		
1年 学年主任：		
	担 任	副担任
1組		
2組		
3組		
2年 学年主任：		
	担 任	副担任
1組		
2組		
3組		
4組		
3年 学年主任：		
	担 任	副担任
1組		
2組		
3組		
4組		

＜部活動顧問＞	
部活動名	顧 問
軟式野球	
陸上男女	
ソフトテニス男子	
ソフトテニス女子	
バレーボール	
バスケットボール男子	
卓球男子	
卓球女子	
柔道男女	
美術	
吹奏楽	
※軟式野球は、夏の選手権までの活動	

